2025 年度
運輸安全マネジメントに関する取り組みについて

安全輸送株式会社は、輸送の安全を確保することが最も重要であることを自覚し、

全社員が一丸となって輸送の安全性の向上に取り組んでまいります。

本書は、昨年度に運輸安全マネジメントの推進に取り組みました内容や達成状況及び、

今年度の目標・計画について公表するものです。

ANZEN
センコーグループ 安全輸送株式会社

運輸安全マネジメントの取り組み

【2025 年度（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)】　　2025 年 4 月 1 日　安全輸送株式会社　代表取締役社長　黒木　一仁

●事故防止のための安全方針（スローガン）

『事故ゼロは小さな注意の積み重ね』

●社内への周知方法

・安全方針を営業所内に掲示する
・点呼の際に周知徹底する

●輸送の安全方針に基づく目標（2025 年度の安全目標）

重　大　事　故　発生ゼロ	目標　「ゼロ」
交通事故件数　　昨年比　30%減	目標　「16 件」　以下　（道路上）
全車両事故件数　昨年比　30%減	目標　「30 件」　以下　（道路外含む）

●目標達成のための計画（2025 年度の安全計画）

以下、各営業所の教育訓練計画表に基づき実施する。
・適性診断及び特別指導の実施（初任・高齢・事故惹起者）（随時）
・指導教育 12 項目の実施（月 1 回）
・運行管理者・整備管理者研修（年 1 回）
・同乗指導教育（随時）
・交通安全運動（年 4 回）
・定例安全会議の実施（定例）
・輸送の安全推進に係る講習会の参加（随時）

●輸送の安全に関する情報交換方法

・定例ミーティングや点呼の際、安全についての事例に基づき情報を共有化する
・社内通信を掲示し水平展開に努める

●輸送の安全に関する反省事項

・前年よりも道路上の事故が 5 件減少したが、全車両事故は 1 件増加してしまった
・初任者（1 年未満）の事故が前年比 1.28 倍、入社 11 年以上が前年並みに多発した

●反省事項に対する改善方法

・初任運転者に対する一人立ち 3 か月後の再教育の実施
・トレーナーの配置事業所を中心に、添乗指導と乗務認定の運用強化
・AI ドラレコ・デジタコの安全運転成績の定期的なチェックによる、先取事故防止の実践

●輸送の安全に関する目標達成状況＜前年度＞

項目	2024 年度目標値	結果及び達成状況
重　大　事　故　件　数	発生「ゼロ」	1 件　「未達成」
交　通　事　故　件　数　（道路上）	昨年比　30%減　「19 件」	22 件　「未達成」
全　車　両　事　故　件　数　（道路外含む）	昨年比　30%減　「28 件」	42 件　「未達成」

●自動車事故報告規則第２条に規定する事故に関する情報

2024 年度実績	事　故　発　生　件　数	1 件	※自動車事故報告規則（H15.9.26 改正国土交通省令第 95 号）第 2 条に定められた自動車事故（車両の転覆・転落・火災の発生、死者・重傷者・踏切事故の発生、積載物の飛散・漏えい、運転者の疾病による運行停止、制動装置・かじ取装置・車軸等の故障による運行停止など）
	事　故　の　種　類	重傷者を生じたもの	
	衝　突　の　状　態	－	
	行　政　処　分　等	無し	

【H18.10 月改正 / 自動車運送関係法（道路運送法および貨物自動車運送事業法・同輸送安全規則）における「運輸安全マネジメント」に関わる掲示】